

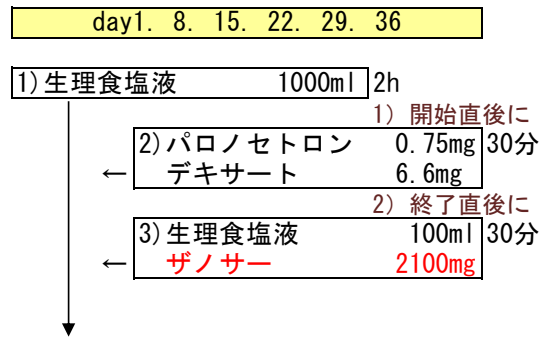
化学療法計画書

1コース目は1000mgで開始
 12週目までの忍容性が良好→1250mg/m²
 18週目までの忍容性が良好→1500mg/m²

開始予定日

治療法名	ザノサーWeekly									
コース数		コース目								
腫瘍種	膵・消化管神経内分泌腫瘍									
患者名								年齢		
患者ID								生年月日		
部署								主治医	科	Dr
治療内容	Day	1	8	15	21	29	36	43	57	
		1/0	1/7	1/14	1/21	1/28	2/4			
ザノサー	1500 mg/m ²	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
パロノセトロン	0.75mg	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
デキサート	6.6mg	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
治療開始日		治療間隔		1週毎	予定コース数			コース		
身長	150 cm	体重	50 kg	BSA	1.40 m ²					
eGFR	60 ml/min	eGFR/BSA	49 ml/min							

投与開始基準
<ul style="list-style-type: none"> 好中球 ≥ 1,500 Plt ≥ 100,000 AST/ALT ≤ 2.5 × ULN, T-Bil ≤ 1.5 × ULN Cr ≤ 1.5 × ULN 非血液毒性G2以下
休薬基準
<ul style="list-style-type: none"> 好中球 < 1,500 ・ Plt < 10万 FN Cr ≥ 1.5 × ULN T-Bil ≥ 1.5 × ULN AST/ALT ≤ 2.5 × ULN, (肝転移を有する: ≤ 5 × ULN)
減量基準
<ul style="list-style-type: none"> 好中球 < 500 ・ Plt < 5万 FN 非血液毒性G3 Cr ≥ 1.5 × ULN <p>→再開時750mg/m²に減量 750mg/m²未満での投与及び減量後の増量は行なわない</p>
中止基準
<ul style="list-style-type: none"> 好中球500未満で減量でも再度500未満 FNが減量後でも発現 血小板が5万未満で減量後も5万未満 非血液毒性G4 重篤な腎障害 コントロールできない糖尿病 4週間以上の休薬を要する場合



化学療法施行日に飲水指導500ml

★高血糖に注意

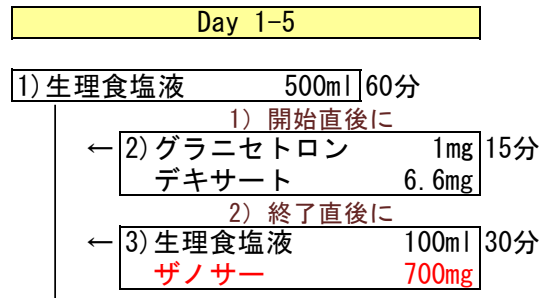
化学療法計画書

治療法名	ザノサーdaily		
コース数	1	コース目	
腫瘍種	膵・消化管神経内分泌腫瘍		
患者名		性別	年齢
患者ID		生年月日	
部署		主治医	科 Dr

開始予定日

治療内容	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	15	22	29	36	43
	予定日	1/0							1/8		1/15			
ザノサー	500 mg/m2	↓	↓	↓	↓	↓								
グラニセトロン	1mg	↓	↓	↓	↓	↓								
デキサート注	6.6mg	↓	↓	↓	↓	↓								
治療開始日							治療間隔		6 週毎	予定コース数		コース		
身長	150 cm	体重		50 kg		BSA		1.40 m2						
eGFR	60 ml/min	eGFR/BSA		49 ml/min										

投与開始基準 (1回目) ・好中球 $\geq 1,500$ ・Plt $\geq 100,000$ ・AST/ALT $\leq 2.5 \times \text{ULN}$, T-Bil $\leq 1.5 \times \text{ULN}$ ・Cr $\leq 1.5 \times \text{ULN}$ ・非血液毒性G2以下
中止基準 ・FNが再開後も発現 ・血小板が5万未満で再開後も5万未満になる ・非血液毒性G4 ・重篤な腎障害 ・コントロールできない糖尿病 ・休薬期間後さらに4週以上休薬が必要



飲水指導500ml day1~day5に

高血糖に注意